

伊万里市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和5年3月23日

伊万里市長 深 浦 弘 信

## 伊万里市条例第7号

### 伊万里市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

伊万里市子どもの医療費の助成に関する条例（昭和48年条例第3号）の一部を次のように改正する。

第1条中「保護者」を「保護者等」に改める。

第2条第1号中「満15歳」を「満18歳」に改める。

第3条第1項中「保護者」の次に「（当該子どもが成年に達した場合にあっては、当該子どもの保護者又は当該子ども）」を加え、同条第2項第2号中「第1号対象者以外の子どもの保護者」を「子どものうち満6歳に達する日以後の最初の4月1日から満15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者の保護者」に改め、同項に次の1号を加える。

(3) 第3号対象者 第1号対象者及び第2号対象者以外の子どもの保護者又は当該子ども

第4条第1項を次のように改める。

第4条 市長は、助成対象者が保険医療機関等において子どもに係る保険給付を受けた場合は、保険医療機関等が保険者に請求する診療報酬明細書ごとに、それぞれ1月につき、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額（第7条において「助成すべき額」という。）を助成するものとする。

(1) 第1号対象者 一部負担金に相当する額

(2) 第2号対象者 次に掲げる区分に応じ、それぞれに定める額

ア 入院及び入院外 一部負担金に相当する額から1,000円（一部負担金に相当する額が1,000円に満たない場合は、その額）を控除した額

イ 調剤 一部負担金に相当する額

(3) 第3号対象者 入院に係る一部負担金に相当する額から1,000円（入院に係る一部負担金に相当する額が1,000円に満たない場合は、その額）を控除した額

第5条第1項中「この条例による助成対象者は、規則の」を「助成対象者が子どもの医療費の助成を受けようとするときは、規則で」に、「登録をし、受給資格証の交付を受けなければならない」を「登録の申請をしなければならない」に改め、同条第2項中「助成対象者」を「受給資格証の交付を受けた者」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 市長は、前項の申請があった場合において、適当と認めるときは、規則で定めるところにより、第1号対象者及び第2号対象者に対し受給資格証を交付するものとする。

第6条中「満15歳」を「満18歳」に改める。

第7条を次のように改める。

(助成の方法)

第7条 市長は、助成対象者が第5条第3項の規定により指定保険医療機関等に受給資格証を提示し子どもに係る保険給付を受けた場合は、助成対象者に代わり、当該指定保険医療機関等が保険者に請求する診療報酬明細書ごとに、それぞれ1月につき、次の各号に掲げる対象者の区分に応じ、当該各号に定める額を当該指定保険医療機関等の請求に基づき、当該指定保険医療機関等に支払うものとする。

(1) 第1号対象者 次に掲げる区分に応じ、それぞれに定める額

ア 入院 助成すべき額から1,000円(助成すべき額が1,000円に満たない場合は、その額)を控除した額

イ 入院外 助成すべき額から1回の受診につき500円(助成すべき額が500円に満たない場合はその額とし、同一月に2回を限度とする。)を控除した額

ウ 調剤 助成すべき額

(2) 第2号対象者 助成すべき額

2 前項の規定による支払いがあったときは、第1号対象者又は第2号対象者に対し助成を行ったものとみなす。

3 市長は、第1号対象者の申請に基づき、第1項第1号により助成すべき額から

控除した額を当該第1号対象者に助成するものとする。ただし、当該第1号対象者の死亡等により申請することができないときは、当該世帯の世帯主又は市長が適当と認めた者が申請するものとする。

4 市長は、前項に定めるもののほか、助成対象者が子どもに係る保険給付につき一部負担金若しくは医療費の全額を負担した場合は、助成対象者の申請に基づき、助成すべき額を当該助成対象者に助成するものとする。ただし、当該助成対象者の死亡等により申請することができないときは、当該世帯の世帯主又は市長が適当と認めた者が申請するものとする。

5 前2項の申請は、医療を受けた日の属する月の翌月の初日から起算して1年以内に市長に申請するものとする。

第8条中「前条第3項」の次に「又は第4項」を加え、「規定に基づき」を削る。

第9条第2項中「第7条第3項」の次に「又は第4項」を加え、「規定による」を削り、「この条例に定める助成をしないものとする」を「その限度において助成をしないものとする」に改める。

#### 附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の伊万里市子どもの医療費の助成に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後に行われる医療に係る医療費の助成について適用し、同日前に行われた医療に係る医療費の助成については、なお従前の例による。

(伊万里市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正)

3 伊万里市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例（昭和55年条例第27号）の一部を次のように改正する。

第4条第2号中「（昭和57年法律第80号）」を削る。

第7条第2項中「翌月末日までに」を「翌月の初日から起算して1年以内に」に改め、同項ただし書を削る。